

使用上のご注意

ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

危険

必ず守る **本製品は灯油・軽油専用です。**
ガソリンなど、第一石油類・A重油・溶剤・薬品・水などには使用できません。故障・爆発・火災の危険があります。

必ず守る **本製品はドラム缶から、灯油・軽油を移送するための製品です。それ以外での用途には使用しないでください。**

禁止 **本製品は、防爆モーターを使用しておりません。取扱い時、爆発性のある雰囲気での使用は出来ません。取扱時は火気厳禁。引火、火災の危険があります。*ガソリンなど揮発、引火性の強いものの近くでは使用しないでください。**

警告

必ず守る **ポンプ運転中は、ポンプから離れないでください。**

必ず守る **本取扱説明書を理解していない人は、ポンプの操作を行わないでください。**

必ず守る **ポンプを幼児・子供が触れないよう、隔離措置をして安全な場所で運転してください。**

禁止 **修理技術者以外の人は、絶対に分解や、修理・改造を行わないでください。異常作動して、ケガをする恐れがあります。**

必ず守る **本体に水や油をかけないでください。感電や漏電による事故やケガ、または故障の原因となります。**

必ず守る **本製品は屋内で使用してください。雨などにぬれると、故障の原因になります。**

注意

必ず守る **動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、直ちに本誌裏面に記載の「工進修理受付窓口」へご相談ください。**

必ず守る **ポンプ使用温度は0℃以上40℃以下の範囲で使用してください。**

禁止 **空運転(ドラム缶内に液のない状態での運転)は絶対にしないでください。ポンプ破損の原因となります。**

禁止 **持ち運びの際は、ホースを持たないでください。ホース抜けが発生します。**

KOSHIN 保証書

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。
保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。商品と本書をお持ちいただき下記の「工進修理受付窓口」へ修理をご依頼ください。保証期間経過後の修理などについても下記の「工進修理受付窓口」へご相談ください。

機種	電池式ドラムポンプ FQ-25	*お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げより1年間 <small>但し、1年以内でも累計運転時間50時間を超えるものは除く。</small>	*購入店	〒 住所 店名 電話 ()
お客様様	*お名前 *ご住所 電話 ()		

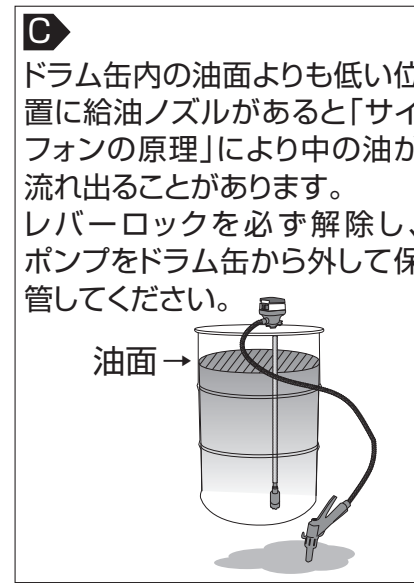
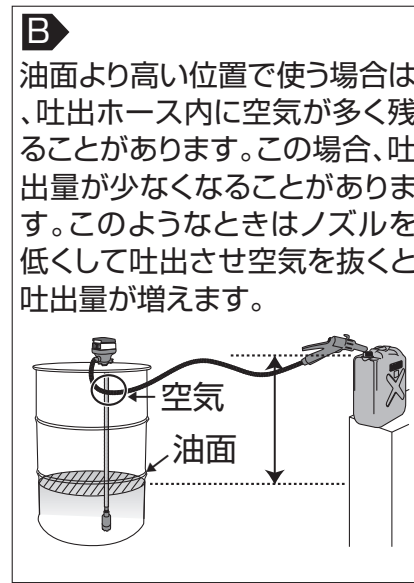
※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、改造、不当な修理、工進指定の純正パーツ以外を使用したことによる故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障または損傷。
 - (ニ) 家庭用以外(業務用など)に使用された場合の故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 付属品、消耗品は有料修理となります。
- (チ) 車両、船舶などに取付された場合に生ずる故障または損傷。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしません。(一部商品を除く)
- 本書は日本国内についてのみ有効です。
- 本機が使用できなかったことによる不便さおよび損失など(電話代、レンタカー代、宿泊代、交通費、休業補償、営業損失など)は補償いたしかねます。

株式会社 **工進**
京都府長岡京市神足上八ノ坪 12

故障かな?と思ったら

症状	原因・調べるところ	直し方
スイッチを入れても動かない(モーター音もしない)	電池スイッチが「切」になっている	「入」にする
	電池の入れ間違い	電池を正しく入れる
	電池が消耗しているまたは使用推奨期限切れ	新しい電池に取り替える
吐出しない(吸上げない)または吐出量が少ない(モーター音はする)	ポンプが異物などによりロックしている	分解清掃をする(保守・点検参照)
	スイッチを入れたまま灯油の中にポンプを入れた	一度スイッチを「切」にしてポンプ内の液を抜いてから再運転する A へ
	ドラム缶内の油量が少ない、または無い	油量を多くする
油の漏れ	ストレーナーの詰まり	分解清掃をする(保守・点検参照)
	電池が消耗しているまたは使用推奨期限切れ	使用推奨期限内の電池に換える
	吐出ホースに空気が多く残っている	吐出ホースの空気を抜く B へ
ホース接続部からの漏れ	ネジ部のゆるみによるパッキンのシール不良	ネジ部の増し締めを行う
ノズル先端より漏れ	ホースキャップの締め付けのゆるみ	ホースキャップの増し締めを行う
	サイフォンの原理による漏れ	保管時にはホース内の液体を抜き給油ノズルを油面よりも高い位置にしてください。 C へ



仕様

機種名		FQ-25	
型 式	FQ-25-AAA-0	乾 電 池	アルカリ乾電池 単一形×4本(別売)
吐出ホース径/吸入ホース径	16 mm/25 mm	電 池 寿 命 目 安	1000 L※揚程0 m時
最 大 揚 程	2.0 m	給 油 ノ ズ ル	ガンタイプ
最 大 吐 出 量	10 L/分	正 味 重 量	830 g(付属品重量含まず)
吐 出 ホ ー ス	1.5 m	付 属 品	ノズルフック

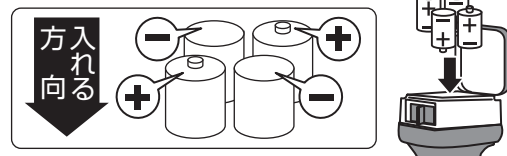
ご使用方法

1 電池を入れる。

電源フタを開けて、電池を入れてください。

※長持ちする、アルカリ乾電池をご使用ください。
(充電式電池も使用可能)

※マンガン電池は極端に、使用時間と吐出量が下がりますので使用できません。



⚠ 注意 電池の⊕ (プラス) ⊖ (マイナス)は正しく入れてください。

⚠ 注意 右記のような組合せの
新旧異種の電池を混用しないでください。
●電池は+-の方向を正しく入れてください。
●新旧・異種の電池を混用しないでください。
●電池は使用推奨期限内のものをご使用ください。

2 吸入ホースをドラム缶の中に入れ、ポンプをドラム缶にセットする。

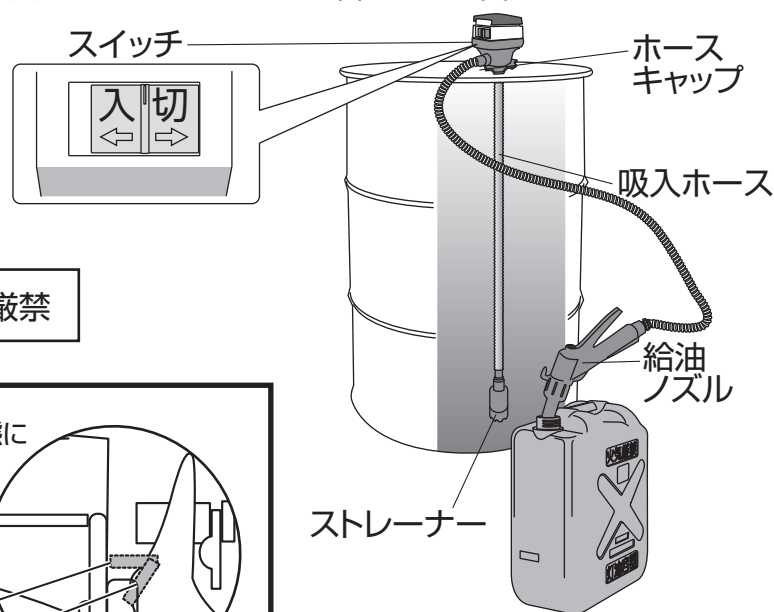
電源スイッチが「切」になっている、給油ノズルのレバーロックが解除されていることを確認します。ドラム缶に吸入ホースを入れてドラムネジをドラム缶の口金に固定します。

3 スイッチを「入」にする。

スライドスイッチを左にします。

4 給油させる。

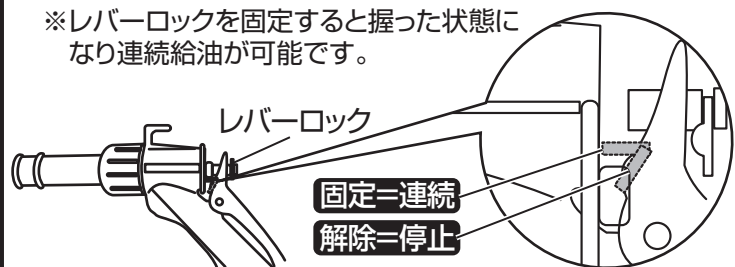
給油ノズルの給油レバーを押すと給油します。



⚠ 危険 取り扱い時、火気厳禁

レバーロックの操作方法

※レバーロックを固定すると握った状態になり連続給油が可能です。



⊘ 禁止 モーター作動中、給油レバーを放したまま(給油を止めたまま)3分以上の放置はしないでください。思わぬ故障や事故の原因になります。

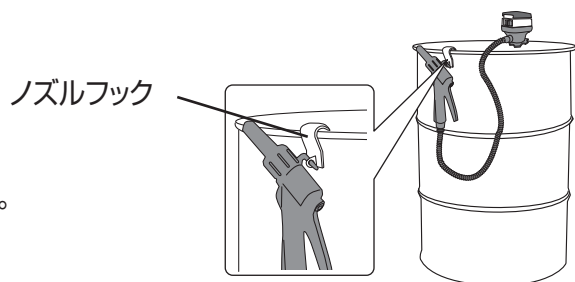
⚠ 注意 レバーロックの解除をしないと、給油は止まりません。不用意に油をあふれさせないように、余裕を持って操作してください。

5 スイッチを「切」にする。

給油後、スライドスイッチを右にします。

6 ノズルをノズルフックに引っ掛ける。

ノズルフックをドラム缶の天ふたバンドに引っ掛けます。給油ノズルのレバーロックが解除された状態でノズルフックに引っ掛けます。



使用後の注意

1 使用後

使用後は必ずポンプを取り出し、吸入ホース、吐出ホース、給油ノズル内に残った油を拭き表面についた余分な油を布などで拭き取ってください。

⚠ 注意 本体には絶対に水をかけないでください。故障の原因となります。

2 保管

ホコリ・湿気が少ない風通しの良い、屋内の直射日光の当たらない場所で保管してください。

⚠ 注意 使用後はポンプ部を直接地面に置かないでください。ストレーナー部にゴミなどが付くと、吸入不良や故障の原因となります。

⚠ 警告 使用後は必ず、電池を外して保管してください。思わぬ事故を起こす恐れがあります。

長期間使用しない場合は、ストレーナーを清掃してください。(保守・点検 下記参照)

保守・点検

⚠ 注意 保管・点検の際は必ず、本体のスイッチを「切」にしてください。思わぬ事故を起こす恐れがあります。

ストレーナー・インペラの清掃

ストレーナーやインペラにゴミが詰まると、吸上げ不良・吐出量の低下を起こしポンプ寿命または、モーターの故障する可能性があります。

- ① ストレーナーを回して外し、ストレーナーに詰まったゴミを取り除きます。
- ② ケーシングを外し、インペラに詰まったゴミを取り除きます。
- ③ 清掃後は、逆の手順で組みます。



お問い合わせ

お問い合わせの際は、● 型式 ● お買い上げ年月日 ● 故障状況 など をお知らせください。

■ 製品・パーツの販売についてのお問い合わせは
購入店またはお近くの弊社製品お取扱店にご相談ください。

■ 製品の修理に関するお問い合わせは……
工進修理受付窓口へ

電話 **0120-987-386**
平日: 9:00~17:00
会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内します。

ダイレクト修理 ※北海道・沖縄を除く

- ①お電話またはメールで連絡 ②修理品をお預け(宅配業者が取りに伺います) ③センターで修理 ④ご自宅までお届け ⑤お支払いはクレジットカードまたは代引き

■ 製品に関するお問い合わせは……
お客様相談窓口へ

Q&A Eメール お客様サポートページ
Eメール pump@koshin-ltd.co.jp

電話 **0120-075-540**
平日: 9:00~17:00
会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内します。

